

# ぐるめ散歩

ラーメン

## 麵屋 黒船

麵屋黒船はさまざまなラーメンが楽しめる専門店、オリジナルのラーメンが粕江市主催の逸品コンテストで2回入賞した。メニューは醤油、辛味噌、味噌、塩がそれぞれ4種、つけ麺2種に加え、季節限定の麺も提供、冬は黒味噌麺が人気。サイドメニューの焼餃子、煮豚小丼、トッピングの味卵も好評だ。

市が平成22年度に催した粕江ラーメン逸品コンテストでは「黒味噌たんた



ん麺」が優秀作品賞に、28年度の粕江ヌードル逸品コンテストでは「ごきげんなトマト麺」が最優秀作品賞を受賞。いずれも同店の人気メニューになっている。オーナーの坂爪雅紀さん(59)



☎3489-9622 和泉本町1-2-6 営業=午前11時30分~午後3時/6時~22時 水曜休み(年末は30日) 昼まで、年始は7日 困から



## 粕江の魅力を再発見しよう

### 粕江市観光写真コンクールの応募作品を募集

市制施行50周年を記念して令和2年度粕江市観光写真コンクール(粕江市観光協会主催)が開催される。

新しい観光スポットの発掘を目的に平成27年度から開催され、今回で4回目。

「粕江の魅力を再発見」をテーマに、自然、寺社、文化財などの史跡、街並みや施設などの景観、伝統行事やイベントなど、自然と人工的な景観が調和しながら発展する粕江市の多彩な顔とその魅力を紹介した観光スポットの作品を募集している。作品は応募者本人が粕江市内で撮影または市外から粕江を撮影した未発表のカラー写真で、フィルムカメラ、デジタルカメラ、携帯電話・スマートフォンの

いずれも可。応募はだれでもでき、令和3年2月1日(当日消印有効)まで、Eメールまたは郵送・直接受け付ける。

2月(予定)に審査を行い最優秀賞などの入賞作品を選考、3月以降に全応募作品を展示の予定。

問い合わせ・応募は粕江市観光協会事務局(粕江市地域活性課内) ☎201-8585 粕江市和泉本町1-1-5 ☎03-3430-1111(午前8時30分~午後5時、土・日・祝日・年末年始を除く)、Eメール komaekanko@k-press.net。

詳細は観光協会ホームページのほか、市役所、公民館などで配布しているちらしを参照。

## こだわりの麺とスープ 市のコンテストで入賞2回

はラーメン好きが高じて平成16年に脱サラして開店した。スープには特に力を入れており、豚骨、野菜などの材料を約8時間かけて作るという。

店内はカウンターのみ10席(子どもイス有り)で、妻の利江子さんが接客を担当。席数を減らし、プラスチックの板で仕切るなど、新型コロナウイルス対策をとっている。

坂爪さんは「寒い季節には熱々のラーメンで温まって」と呼びかけている。

### おすすめMENU

醤油麺¥700 / 味噌麺¥700 / ①黒味噌麺¥930 / 塩麺¥700 / 辛味噌麺¥800 / ②つけ麺¥800 / 焼餃子¥390 / 明太子小丼¥300 / 煮豚小丼¥390 / トッピング=海苔・味卵各¥110 / メン¥120 (税込・丸中数字は写真参照)

## 晴れやかに市制50周年



式辞を述べる松原市長

市制施行50周年記念式典が10月25日(日)にエコルマホールで開催された。

式典は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、記念式典のほか、感謝状贈呈式を2部に分けるなどの対策をとって実施された。

記念式典には、小池百合子東京都知事をはじめ近隣の8市の市長、市議会議長らが出席した。松原俊雄市長は「現在の粕江があるのは先人の尽力があったからで、愛着と誇りを持ってこれからの50年を市民がいたわり合いながら成長していきたい」と式辞を述べた。小

池知事は「豊かな自然に恵まれ、コンパクトだが文化・芸術に満ち溢れ、市民とともに創る街という魅力が受け継がれることを祈ります」と祝いの言葉を述べた。

次いで市政功労者、市民功労者、技能功労者の表彰、映画監督でカメラマンの木村大作さんと絵手紙創始者の小池邦夫さんに名誉市民のトロフィーが贈られた。また、新しく制定された市民憲章が披露された。

感謝状贈呈式は第1部が地方自治、行政協力、第2部が地域振興、保健衛生、社会福祉、消防、教育・文化の各分野の功労者に感謝状が贈られた。式典では粕江高等学校箏曲部が市の歌などを演奏し華を添えた。



民謡流しをライブ配信

### 粕江市民まつりを開催 コロナ対策で大幅変更

市制施行50周年記念第44回粕江市民まつりが11月15日(日)に催され、のべ約3,000人が秋の祭を楽しんだ。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をとって実施された。市民まつり特別ステージはエコルマホールの大ホールで無観客で行われた粕江ともしび音楽隊、Ju'Led、イズミスイングオーケストラの演奏と民謡流し踊りに加え、市民団体の特別映像をインターネットでライブ配信した。配信は市公式YouTubeチャンネルで視聴できる。

また、仮面ライダーセイバーショーは定員を通常より縮小して行い、多くの親子が舞台を楽しんだ。市役所前市民ひろばでは地元産の農産物の展示、花や植木の即売、市民センターで公募展などに寄せられた絵手紙とロケーションサービスの展示が行われた。

市民ブランドではストラックアウトやポッチャのスポーツ体験のほか、粕江郷土カルタ、粕江人検定が行われ、多くの人でにぎわった。

### 粕江駅周辺で清掃活動 粕江市商工会青年部

粕江市商工会青年部(佐々木美輪部長)が11月4日(日)午後6時から粕江駅周辺の清掃活動を行った。

商工会青年部の全国統一事業「絆感謝運動」で、地域や青年部員同士の絆を

テーマに4年前から行っている。市内で事業を営む青年部員10人が参加し約30分にわたって北口と南口のロータリーを中心に吸い殻や空き缶などゴミ袋3袋分を集めた。例年は早朝に行っていたが、今回は夕方実施した。参加者はライトで照らしながら植え込みなどのゴミも熱心に集めた。



夜の駅前清掃

### 初詣は3密避けて分散を 市内の6神社が呼びかけ

来年の初詣について市内の6つの神社では新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、伊豆美神社で御神矢、幸福土鈴などを授与するほかは、例年行っている甘酒や神酒の配布、獅子舞、おはやしなどは中止し、重要な神事のみを行う。

また、3密を避けるため、1日以外の日に分散し、午前10時から午後3時頃の混雑する時間帯を避けて参拝するよう呼びかけている。

### ひとり親家庭へ食品を フードバンク粕江が募集

NPO法人フードバンクが、ひとり親世帯の子どもたちへ給食のない冬休みに食料を支援するため、食品を募集している。

粕江市と連携し生活困窮者に食品を提供している同会では、3年前から学校の長期休暇にひとり親家庭へ食品を無償提供している。昨年の夏休みは64世帯だったが、今夏は新型コロナウイルスの影響で107世帯に増えた。

受け付けるのは、賞味期限1カ月以上の常温保存の食品。場所は粕江市社会福祉協議会、こまえくぼ1234、こまえ正吉苑、こまえ苑、フードバンク粕江事務所・倉庫(西野川1丁目)、フードバンク作業所(市役所内)。配送費などにあてる寄付金も募っている。

問い合わせは ☎5497-0272 フードバンク粕江。

### コロナ困りごと相談会 20日に市民ひろばで

コロナ渦で雇い止めや働く時間の減少など生活困窮者が増えているなかで、20日(日)、市役所前市民ひろばで「粕江市コロナ困りごと年末相談会」が開催される。多摩地区で催されている「コロナ困りごと相談会」を粕江でも開こうと、生活困窮者の支援活動などを行っているこまえ派遣村など10数団体が「コロナ困りごと相談会実行委員会」(岡村透純代表)を結成して主催、市と市社会福祉協議会が後援する。

当日は、コロナ渦による生活困窮、雇い止め、解雇、DVなどさまざまな問題について弁護士や専門相談員8人が無料で相談にのる。相談は面談(午前11時~午後3時)のほかEメール(komarigotosoudan.kai@gmail.com)や電話(☎

0120-021-013)でも午前11時から午後8時まで受け付ける。食料支援などのカンパを募集している。

問い合わせは ☎090-5815-5761 清水さん。

### 粕江駅北口にテラス バーや占い、生演奏楽しむ

泉の森友の会は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている飲食店を支援しようと10月と11月に周辺の4店舗と協力して、土・日・祝日に道路上のテラスで食事を楽しむイベントを催した。その拡大版として粕江駅北口の噴水広場と泉の森会館前の道路で11月14日(日)にクラフトビールやワインなどを飲めるスタンドバー、15日(月)には占いとハーブティーの店が出店した。夜は弁財天池特別緑地保全地区のライトアップが行われたほか、15日には緑地などでヴァイオリニスト永井由里さんと篠笛奏者瀬戸洋平さんが演奏するなど、訪れた人たちは秋風に吹かれながらイベントを楽しんでいた。



竹林のライトアップとスタンドバー

## 籠屋の美酒でお正月

	<p>貴 山廃純米大吟 2016 特A地区山田 720ml ¥ 5,000円</p> <p>八海山 純米大吟醸 45 1.8L ¥ 3,870円</p> <p>出雲富士 純吟山田錦 赤ラベル 火入れ 1.8L ¥ 2,980円</p> <p>写楽 純愛仕込み 純米 火入れ 1.8L ¥ 2,700円</p> <p>豊盛 特別純米酒 火入れ 1.8L ¥ 2,727円 (価格は消費税別)</p>
<p>日本の文化である地酒(日本酒と焼酎)専門店 <a href="http://www.houzan.com">http://www.houzan.com</a></p> <p><b>籠屋(有)秋元商店</b> 月曜定休・営業時間10:00~20:00(日祝10:00~19:00) 〒201-0016 粕江市駒井町3-34-3 電話:03-3480-8931 FAX:03-3489-2044</p>	